

令和5年度 特色ある学校づくり「地域がステージの教育活動」

【地域が学びのステージ】

- ・地域と連携した学びの推進（蚕の飼育、桑の枝の紙漉き体験、アユの放流、米づくり等）
- ・異学年交流(たてわり班)
- ・SDG s 教育の推進
- ・けやき教室（放課後の学習）
- ・様々な分野からのゲストティーチャーとの学び
- ・一人1台端末を活用した学び

- ◇できた、分かった喜び
- ◇他者に認められる喜び
- ◇考えが深まった喜び

1 校内研究を中心とした第3次日野市学校教育基本構想の推進

研究主題「地域がステージの教育活動～学びのサイクルを通して自ら学び考える児童の育成～」

(今後の計画)

- 令和5年度－地域の教育資源を生かした探究課題を設定し、第4次日野市学校教育基本構想へつなげていく。
- 令和6年度－研究奨励校に応募して、地域がステージの教育活動を推進していく。
- 令和7年度－さらに、地域がステージの教育活動を推進し、これまでの研究を細分化（対話や個別最適化など）し、研究奨励校に決定した場合は発表を行う。

(探求課題の検討)

	昨年度の探求課題等
1年 生活科	がっこうたんけん むしをさがそう あたらしい1ねんせいをしょうたいしようなど
2年 生活科	野菜をそだてよう まちたんけんをしよう ありがとうの気持ち など
3年 総合	カイコプロジェクト 仲田の自然と友達 開こう福祉のとびら
4年 総合	地域安全マップ 多摩川とともに生きる 未来へ飛び立とう
5年 総合	八ヶ岳ガイドになろう 水田学習プロジェクト
6年 総合	日野と日光を比べて見えてくるもの 社会と関わる私たち

2 「地域がステージの教育活動」の目指す児童像

持続可能な社会の実現に向けて、責任感をもち、積極的に社会に参画しようとする児童

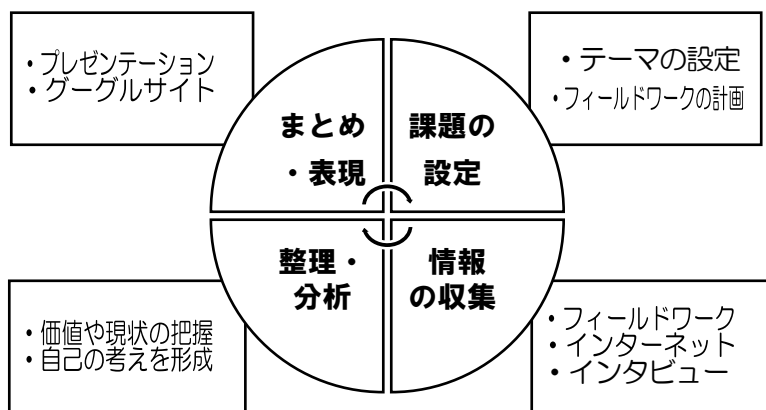
低学年	中学年	高学年
自らすすんで学習し、身近な事物への気付きをもつ	自ら課題をもって学習し、地域社会への思いや願いをもつ	自らの学習を計画・実行し、社会全体への価値を構築する

地域の素材を生かした  教育活動を展開

地域の自然 ・蚕糸公園 ・多摩川 ・用水	地域の人材 ・学校支援 ・旧職員 ・農業従事者 ・植栽有識者 ・カワセミハウスなど	地域の地形 ・平坦な土地	地域の施設 ・陸上競技場 ・公園 ・福祉施設 ・日野警察署 など	学校行事 ・移動教室 (八ヶ岳・日光) ・認知症サポーター養成講座 ・ヴェルディパラスポーツ教室 など
--------------------------------------	---	------------------------	--	---

3 学習に取り組む児童の姿

(課題解決的学習を展開するためのサイクル)



4 地域と連携した学びの推進



<カイクプロジェクト (3年)>



<繭玉人形作り (3年)>



<桑の枝の紙漉き体験 (4年)>



<多摩川と共に生きる (4年)>



<米作り (5年)>



<子供が教える学校 (6年)>